



現代中国研究叢書

発売 2024年

12月24日!

『法治に向けて』 －法律体系から法治体系へ

定価：本体 5,300 円＋税

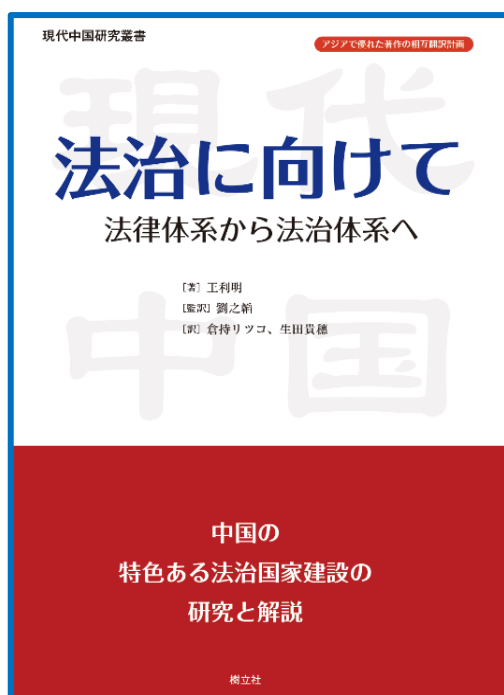
315頁 A5 上製 C 3010

ISBN 978-4-910326-07-8

対象年齢 一般

中国の特色ある法治国家建設の研究と解説！

- ◇中国共産党が「依法治国」を新たな時代の仕事の重点に定めた事は、国家の長期に亘る安定と中華民族の長期的利益に着眼した、将来への展望と高い見識を具えた戦略的配置であり、社会主義大事業の新たなページを切り拓くものである。
- ◇党が立法をリードし、法の執行を保証し、司法を支持し、先頭に立って法を遵守してこそ、初めて法治体系建設の秩序立った推進も確保されるのである。
- ◇法律体系から法治体系へと向かうには、「依法治国」、「依法執政」、「依法行政」の共同推進を堅持し、三者が相互に作用し且つ相互に促し合うようにしなければならない。
- ◇全ての民が法を信奉してこそ、はじめて法治社会は築かれる。法律に依存してこそ、効果的に社会矛盾と権益の揉め事を解消し、人民の人身と財産の安全を保障すると共に、社会の公平・正義を維持することが可能となることを社会の精神全てが信じていることなのである。



【目次】
第一章 法治の一般原理
第二章 「依法執政」(法に基づく執政)
第三章 善良なる法の制定
第四章 依法行政(法に基づく行政)
第五章 公正なる司法
第六章 法治社会の建設

【著者紹介】 王利明

1960年生まれ。中国人民大学法学博士学位を取得。米国ミシガン大学法学院及びハーバード大学法学院にて研修。現在は、中国人民大学法学院教授、博士研究生指導教官、中国法学会副会长、中国法学会研究会会长を務め、長江学者に選ばれている。『民法典』『民法総則』『合同法(契約法)』等多くの法律の起草に参画している。

【監訳紹介】 劉之韜

中国武漢大学法学部卒業。一橋大学法学研究科において、日本の法学・国際関係修士学位を取得しました。現在、日系の大手医療機器メーカーの中国支社に勤務しており、リーガルとコンプライアンスを担当している。

【訳者紹介】 倉持リツコ (くらもちりつこ)

(公財)文化・国際交流財団職員、司法通訳、大学講師、日本現代中国文学研究会会員。翻訳作品には、『明君か？梟雄か？—「三国志演義」の劉備像』、『明君与梟雄—論劉備形象』、『生・一枚の紙切れ』、『翻訳集—中国が描く日本の戦争』、『痛むだろう、指が』などがある。

生田貴穂 (いくた たかほ)

北京語言大学にて中国語を研修後、本科生として北京大学に入学(専攻は中国文学)。卒業後、中国経済貿易大学日本語学科にて教鞭を執る。日本帰国後は主に文化・教育関係の資料翻訳に従事し、今日に至る。

注文書



樹立社

FAX:03-6261-7897

【新刊委託】

現代中国研究叢書

『法治に向けて』

－法律体系から法治体系へ

ISBN 978-4-910326-07-8 C3010

著/王利明

監訳/劉之韜

訳/倉持リツコ 生田貴穂

定価:本体 5,300 円＋税

315 頁 A5 上製

部